



平成28年11月10日

各 位

会 社 名 アンドール株式会社
代表者名 代表取締役社長 和田 良明
(コード：4640東証JASDAQ)
問合せ先 管理部長 田中 定行
(TEL. 03-3243-1711)

「平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成28年11月8日付「当年度および過年度に係る決算短信の一部訂正に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、当年度および過年度の決算短信等の訂正が完了いたしましたのでお知らせいたします。
なお、訂正個所が多数に及ぶため、訂正後および訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正個所には____を付して表示しております。

以 上



(訂正後)

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場会社名 アンドール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4640 URL http://www.andor.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)和田良明
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)田中定行 TEL 03-3243-1711
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	686	△10.2	34	△58.0	67	△34.2	54	△18.8
27年3月期第1四半期	764	18.2	83	11.0	103	8.5	66	0.4

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 38百万円 (△51.3%) 27年3月期第1四半期 79百万円 (8.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	10.46	—
27年3月期第1四半期	12.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,220	1,672	75.3
27年3月期	2,281	1,648	72.3

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 1,672百万円 27年3月期 1,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,450	0.8	145	3.4	170	△3.6	110	△7.6	21.24
通期	3,000	2.9	260	23.9	285	17.0	180	17.3	34.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	5,184,140株	27年3月期	5,184,140株
28年3月期1Q	6,244株	27年3月期	6,244株
28年3月期1Q	5,177,896株	27年3月期1Q	5,177,896株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、ギリシャ問題、中国の景気の落込み等先行きは不透明な様相で推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、独自のソリューションシステムで主に日本の代表的な基幹産業の自動車・重工業・精密機器や電気機器等の設計の礎となるCAD設計から、アプリケーションソフト開発、カスタマイジング、保守運用に至るまで総合エンジニアリングサービスで多様化するお客様のニーズにお応えする事業を推進しています。

当第1四半期連結累計期間につきましては、売上高は686,849千円（前年同期比10.2%減）となり、営業利益が34,938千円（前年同期比58.0%減）、経常利益は67,916千円（前年同期比34.2%減）となりました。

法人税、住民税及び事業税4,516千円、法人税等調整額9,884千円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は54,186千円（前年同期比18.8%減）となりました。

セグメントごとの業績は下記のようになっております。

I プロダクツ事業

自社の開発製品であるソフトウェア、附帯するハードウェア機器を販売し、導入・保守・運用を行っております。

パッケージソフト開発・販売としては、2次元CADソフト「CADSUPER 2015」ならびに「CADSUPER Lite」、3次元統合CADシステム「CADSUPER Works」、「シンククライアントCADシステム」に対応した製品等を主力商品として取り扱っております。

システム商品販売としては、自社開発製品をベースに他社との協業でのトータルソリューション製品の販売で、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業に努める営業を行っております。3Dプリンタ関連事業では、機器販売と共に造形サービスも行っております。

導入運用サービスとしては、自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

この事業の売上高は157,398千円（前年同期比18.2%減）となり、営業利益は33,667千円（前年同期比45.6%減）となりました。これは3次元CADソフトについては、前期より売上が好調であったものの、2次元CADソフトの売上が苦戦したことによるものであります。また、3Dプリンタについては、個人向け低価格機種の売上が減少しており、今後は法人向けを中心に上位機種の販売に注力します。

II エンジニアリングサービス事業

企業での生産プロセス全般にわたり豊富な実務経験を持った技術者がシステムの受託開発からアウトソーシングサービス、製造分野での効率化を図るコンサルティングサービスやCADとソフトウェアの技術の利点を生かしての総合エンジニアリングサービスを行っております。

受託開発案件が下期にずれ込んでいること、及び稼働率の低下に伴い、この事業の売上高は524,116千円（前年同期比7.5%減）となり、営業損失は△1,091千円（前年同期は営業利益19,033千円）となりました。

III 不動産事業

不動産の賃貸料を売上高に計上しております。

この事業の売上高は5,334千円（前年同期比7.1%減）となり、営業利益は2,362千円（前年同期比2.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、ソフトウェア仮勘定の増加（4,925千円から22,238千円へ）17,313千円等があったものの、現金及び預金の減少（677,856千円から660,015千円へ）17,840千円、受取手形及び売掛金の減少（497,442千円から441,648千円へ）55,794千円、繰延税金資産（流動資産）の減少（21,287千円から11,432千円へ）9,854千円、ソフトウェアの減少（98,670千円から84,127千円へ）14,543千円等により、前連結会計年度末に比べ61,362千円減少の2,220,140千円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少（146,394千円から81,254千円へ）65,140千円、未払法人税等の減少（45,951千円から19,145千円へ）26,806千円、前受金の減少（78,745千円から64,560千円へ）14,185千円、賞与引当金の減少（46,510千円から26,888千円へ）19,621千円等により、前連結会計年度末に比べ84,677千円減少の548,003千円となりました。

純資産は、配当金の総額15,533千円、その他有価証券評価差額金の減少（154,756千円から139,418千円へ）15,338千円があったものの、親会社に帰属する四半期純利益の計上54,186千円により、前連結会計年度末に比べ23,314千円増加の1,672,137千円となり、自己資本比率は75.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表いたしました平成27年3月期決算短信のとおりであります。

当期の業績予想については、修正を行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	677,856	660,015
受取手形及び売掛金	497,442	441,648
有価証券	9,283	9,383
商品及び製品	200	450
仕掛品	7,130	11,259
貯蔵品	7,043	7,043
預け金	109,067	109,747
繰延税金資産	21,287	11,432
その他	24,725	31,515
流動資産合計	1,354,037	1,282,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	120,301	119,231
土地	189,346	189,346
その他（純額）	4,332	4,067
有形固定資産合計	313,980	312,645
無形固定資産		
ソフトウェア	98,670	84,127
ソフトウェア仮勘定	4,925	22,238
その他	3,219	3,219
無形固定資産合計	106,815	109,585
投資その他の資産		
投資有価証券	469,539	476,151
破産更生債権等	698	698
長期貸付金	230	215
繰延税金資産	8,738	10,889
その他	36,087	36,082
貸倒引当金	△8,623	△8,623
投資その他の資産合計	506,670	515,413
固定資産合計	927,466	937,643
資産合計	2,281,503	2,220,140

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	146,394	81,254
短期借入金	30,000	30,000
未払法人税等	45,951	19,145
前受金	78,745	64,560
賞与引当金	46,510	26,888
その他	117,063	154,459
流動負債合計	464,666	376,307
固定負債		
役員退職慰労引当金	10,997	11,461
退職給付に係る負債	150,930	157,901
繰延税金負債	4,356	722
その他	1,729	1,611
固定負債合計	168,014	171,695
負債合計	632,680	548,003
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,889	501,889
利益剰余金	994,065	1,032,717
自己株式	△1,888	△1,888
株主資本合計	1,494,066	1,532,718
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	154,756	139,418
その他の包括利益累計額合計	154,756	139,418
純資産合計	1,648,822	1,672,137
負債純資産合計	2,281,503	2,220,140

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	764,979	686,849
売上原価	570,489	538,409
売上総利益	194,490	148,439
販売費及び一般管理費	111,209	113,501
営業利益	83,280	34,938
営業外収益		
受取利息	123	122
受取配当金	2,694	3,248
固定資産賃貸料	351	351
持分法による投資利益	16,596	29,158
雑収入	788	146
営業外収益合計	20,553	33,026
営業外費用		
支払利息	473	47
雑損失	72	0
営業外費用合計	546	48
経常利益	103,287	67,916
特別利益		
投資有価証券売却益	-	671
特別利益合計	-	671
税金等調整前四半期純利益	103,287	68,588
法人税、住民税及び事業税	19,122	4,516
法人税等調整額	17,430	9,884
法人税等合計	36,552	14,401
四半期純利益	66,734	54,186
親会社株主に帰属する四半期純利益	66,734	54,186

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	66,734	54,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,431	△9,500
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,359	△5,837
その他の包括利益合計	13,071	△15,338
四半期包括利益	79,806	38,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,806	38,848
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	192,371	566,865	5,742	764,979	764,979
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	192,371	566,865	5,742	764,979	764,979
セグメント利益	61,933	19,033	2,313	83,280	83,280

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	157,398	524,116	5,334	686,849	686,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	157,398	524,116	5,334	686,849	686,849
セグメント利益又は損失(△)	33,667	△1,091	2,362	34,938	34,938

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。



(訂正前)

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場会社名 アンドール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4640 URL http://www.andor.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)和田良明
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)田中定行 TEL 03-3243-1711
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	686	△10.2	34	△58.0	67	△34.2	54	△18.8
27年3月期第1四半期	764	18.2	83	11.0	103	8.5	66	0.4

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 38百万円 (△51.3%) 27年3月期第1四半期 79百万円 (8.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	10.47	—
27年3月期第1四半期	12.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,220	1,686	76.0
27年3月期	2,281	1,662	72.9

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 1,686百万円 27年3月期 1,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,450	0.8	145	3.4	170	△3.6	110	△7.6	21.24
通期	3,000	2.9	260	23.9	285	17.0	180	17.3	34.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	5,184,140株	27年3月期	5,184,140株
28年3月期1Q	6,244株	27年3月期	6,244株
28年3月期1Q	5,177,896株	27年3月期1Q	5,177,896株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、ギリシャ問題、中国の景気の落込み等先行きは不透明な様相で推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、独自のソリューションシステムで主に日本の代表的な基幹産業の自動車・重工業・精密機器や電気機器等の設計の礎となるCAD設計から、アプリケーションソフト開発、カスタマイジング、保守運用に至るまで総合エンジニアリングサービスで多様化するお客様のニーズにお応えする事業を推進しています。

当第1四半期連結累計期間につきましては、売上高は686,849千円（前年同期比10.2%減）となり、営業利益が34,938千円（前年同期比58.0%減）、経常利益は67,916千円（前年同期比34.2%減）となりました。

法人税、住民税及び事業税4,516千円、法人税等調整額9,884千円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は54,186千円（前年同期比18.8%減）となりました。

セグメントごとの業績は下記のようになっております。

I プロダクツ事業

自社の開発製品であるソフトウェア、附帯するハードウェア機器を販売し、導入・保守・運用を行っております。

パッケージソフト開発・販売としては、2次元CADソフト「CADSUPER 2015」ならびに「CADSUPER Lite」、3次元統合CADシステム「CADSUPER Works」、「シンククライアントCADシステム」に対応した製品等を主力商品として取り扱っております。

システム商品販売としては、自社開発製品をベースに他社との協業でのトータルソリューション製品の販売で、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業に努める営業を行っております。3Dプリンタ関連事業では、機器販売と共に造形サービスも行っております。

導入運用サービスとしては、自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

この事業の売上高は157,398千円（前年同期比18.2%減）となり、営業利益は33,667千円（前年同期比45.6%減）となりました。これは3次元CADソフトについては、前期より売上が好調であったものの、2次元CADソフトの売上が苦戦したことによるものであります。また、3Dプリンタについては、個人向け低価格機種の売上が減少しており、今後は法人向けを中心に上位機種の販売に注力します。

II エンジニアリングサービス事業

企業での生産プロセス全般にわたり豊富な実務経験を持った技術者がシステムの受託開発からアウトソーシングサービス、製造分野での効率化を図るコンサルティングサービスやCADとソフトウェアの技術の利点を生かしての総合エンジニアリングサービスを行っております。

受託開発案件が下期にずれ込んでいること、及び稼働率の低下に伴い、この事業の売上高は524,116千円（前年同期比7.5%減）となり、営業損失は△1,091千円（前年同期は営業利益19,033千円）となりました。

III 不動産事業

不動産の賃貸料を売上高に計上しております。

この事業の売上高は5,334千円（前年同期比7.1%減）となり、営業利益は2,362千円（前年同期比2.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、ソフトウェア仮勘定の増加（4,925千円から22,238千円へ）17,313千円等があったものの、現金及び預金の減少（677,856千円から660,015千円へ）17,840千円、受取手形及び売掛金の減少（497,442千円から441,648千円へ）55,794千円、繰延税金資産（流動資産）の減少（21,287千円から11,432千円へ）9,854千円、ソフトウェアの減少（98,670千円から84,127千円へ）14,543千円等により、前連結会計年度末に比べ61,362千円減少の2,220,140千円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少（146,394千円から81,254千円へ）65,140千円、未払法人税等の減少（31,846千円から5,039千円へ）26,806千円、前受金の減少（78,745千円から64,560千円へ）14,185千円、賞与引当金の減少（46,510千円から26,888千円へ）19,621千円等により、前連結会計年度末に比べ84,677千円減少の533,897千円となりました。

純資産は、配当金の総額15,533千円、その他有価証券評価差額金の減少（154,756千円から139,418千円へ）15,338千円があったものの、親会社に帰属する四半期純利益の計上54,186千円により、前連結会計年度末に比べ23,314千円増加の1,686,243千円となり、自己資本比率は76.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表いたしました平成27年3月期決算短信のとおりであります。

当期の業績予想については、修正を行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	677,856	660,015
受取手形及び売掛金	497,442	441,648
有価証券	9,283	9,383
商品及び製品	200	450
仕掛品	7,130	11,259
貯蔵品	7,043	7,043
預け金	109,067	109,747
繰延税金資産	21,287	11,432
その他	24,725	31,515
流動資産合計	1,354,037	1,282,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	120,301	119,231
土地	189,346	189,346
その他（純額）	4,332	4,067
有形固定資産合計	313,980	312,645
無形固定資産		
ソフトウェア	98,670	84,127
ソフトウェア仮勘定	4,925	22,238
その他	3,219	3,219
無形固定資産合計	106,815	109,585
投資その他の資産		
投資有価証券	469,539	476,151
破産更生債権等	698	698
長期貸付金	230	215
繰延税金資産	8,738	10,889
その他	36,087	36,082
貸倒引当金	△8,623	△8,623
投資その他の資産合計	506,670	515,413
固定資産合計	927,466	937,643
資産合計	2,281,503	2,220,140

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	146,394	81,254
短期借入金	30,000	30,000
未払法人税等	31,846	5,039
前受金	78,745	64,560
賞与引当金	46,510	26,888
その他	117,063	154,459
流動負債合計	450,560	362,201
固定負債		
役員退職慰労引当金	10,997	11,461
退職給付に係る負債	150,930	157,901
繰延税金負債	4,356	722
その他	1,729	1,611
固定負債合計	168,014	171,695
負債合計	618,575	533,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,889	501,889
利益剰余金	1,008,170	1,046,823
自己株式	△1,888	△1,888
株主資本合計	1,508,171	1,546,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	154,756	139,418
その他の包括利益累計額合計	154,756	139,418
純資産合計	1,662,928	1,686,243
負債純資産合計	2,281,503	2,220,140

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	764,979	686,849
売上原価	570,489	538,409
売上総利益	194,490	148,439
販売費及び一般管理費	111,209	113,501
営業利益	83,280	34,938
営業外収益		
受取利息	123	122
受取配当金	2,694	3,248
固定資産賃貸料	351	351
持分法による投資利益	16,596	29,158
雑収入	788	146
営業外収益合計	20,553	33,026
営業外費用		
支払利息	473	47
雑損失	72	0
営業外費用合計	546	48
経常利益	103,287	67,916
特別利益		
投資有価証券売却益	-	671
特別利益合計	-	671
税金等調整前四半期純利益	103,287	68,588
法人税、住民税及び事業税	19,122	4,516
法人税等調整額	17,430	9,884
法人税等合計	36,552	14,401
四半期純利益	66,734	54,186
親会社株主に帰属する四半期純利益	66,734	54,186

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	66,734	54,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,431	△9,500
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,359	△5,837
その他の包括利益合計	13,071	△15,338
四半期包括利益	79,806	38,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,806	38,848
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	192,371	566,865	5,742	764,979	764,979
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	192,371	566,865	5,742	764,979	764,979
セグメント利益	61,933	19,033	2,313	83,280	83,280

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	157,398	524,116	5,334	686,849	686,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	157,398	524,116	5,334	686,849	686,849
セグメント利益又は損失(△)	33,667	△1,091	2,362	34,938	34,938

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。